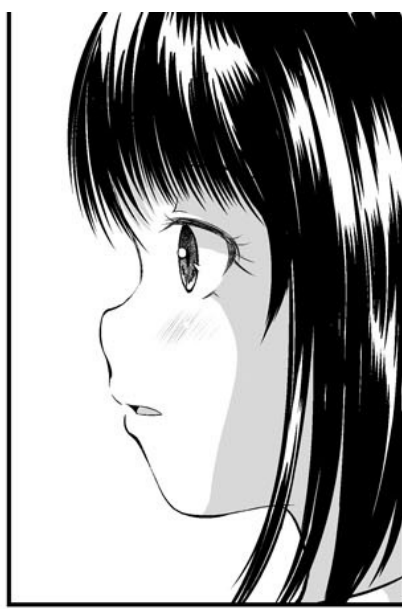


# Don't Let Our Love Go Down 2

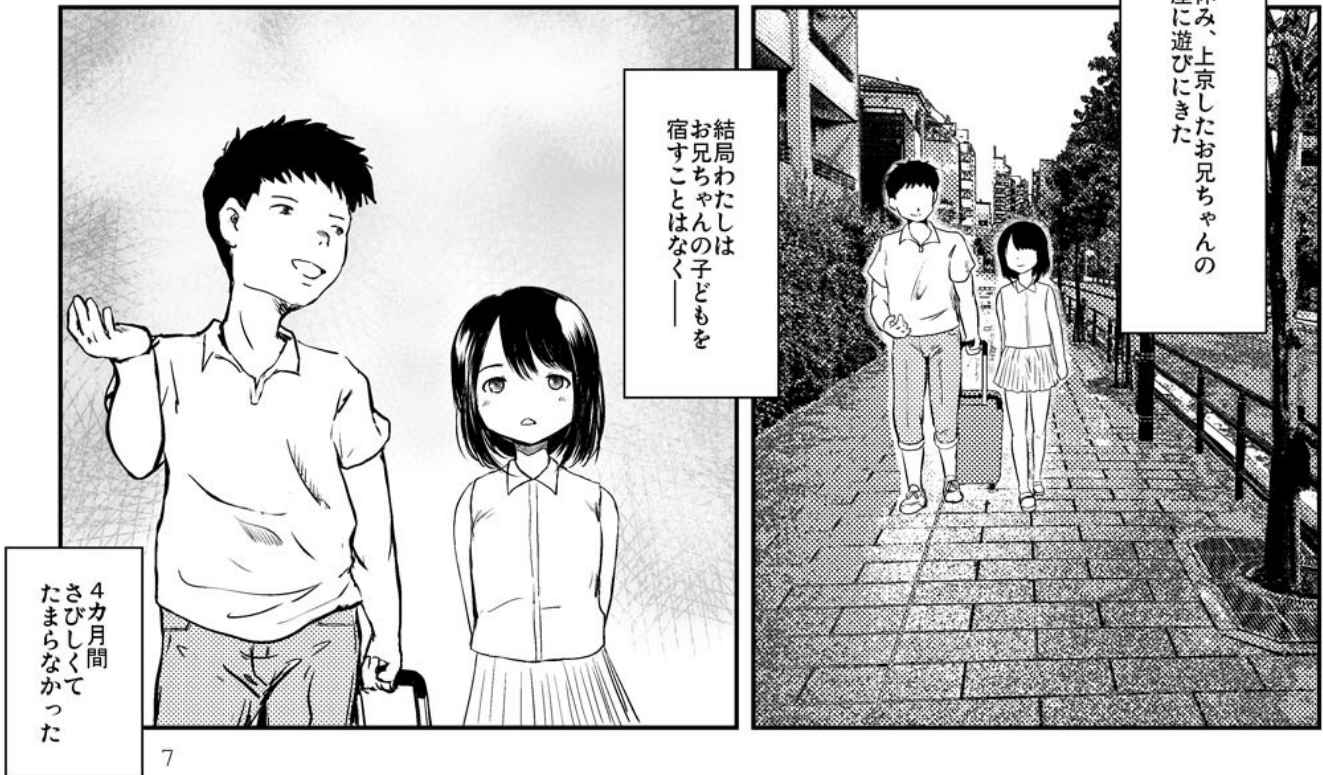
This book is a Story of elder brother and younger sister.  
STUDIO FATALITY 2017. SUMMER













さ、入って



ここが俺の部屋だよ

ガキヤ



はは、何言ってるんだよ  
余所の家じゃあ  
あるまいし

だって

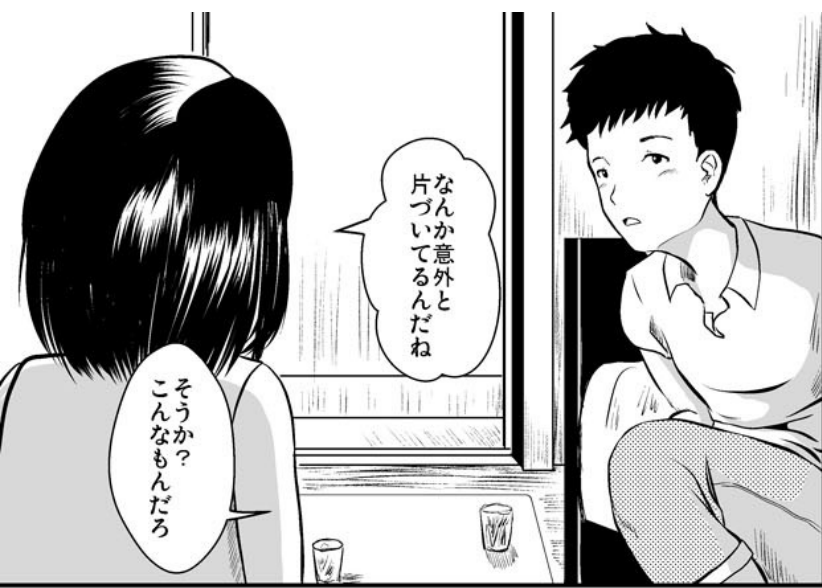
お邪魔します……



初めて入る  
部屋だも  
余所みだも  
なんだよ……

へえ……  
実家の部屋みたいに  
してるんだね

ああ



なんか意外と  
片づいてるんだね

そうか?  
こんなもんだろ



このほうが  
落ち着くしな

カリン  
ありがとう



まるで初めて  
彼女を部屋に  
入れるみたいだ

なに言ってんだよ



どうせ急に  
片づけたんでしょ



そうゆう詩織だって  
そわそわしちゃって  
なんだか彼氏の部屋に  
初めて来たみたいだぞ

ト  
キ



だって

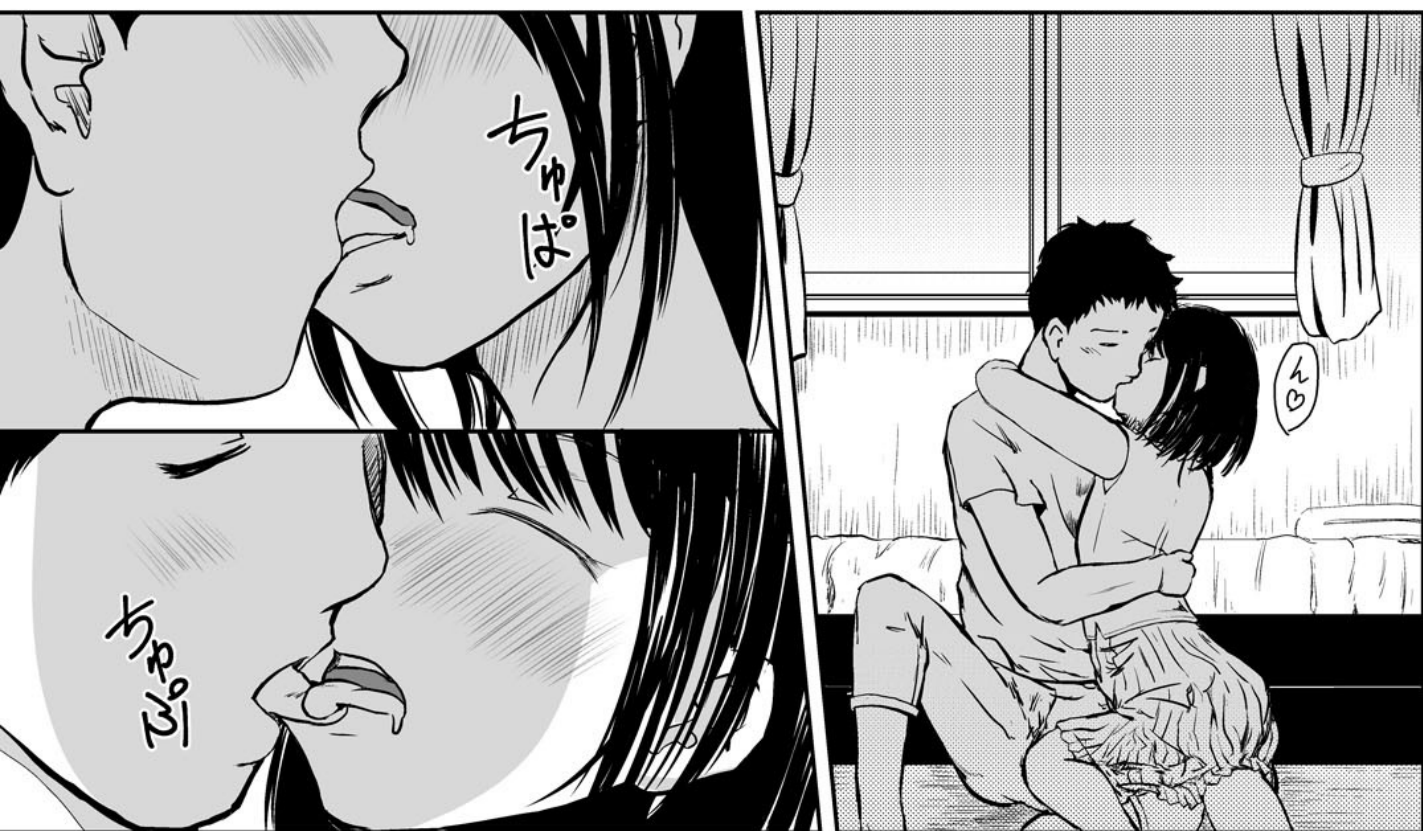
そう……  
だね……

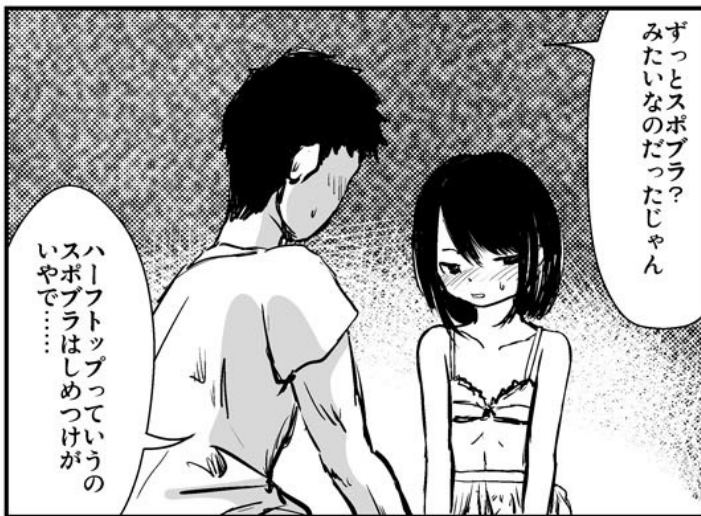
好きな男の人の  
部屋に初めて  
来たんだもん



お兄ちゃんは  
詩織の恋人……でしょ

あ……  
ああ……







いやー  
やってみたかったんだよー  
男のロマンてやつ?

ちよつと  
なんでそんな  
興奮してるの?

なにそれ



えー...もう...  
いいけど...  
やさしくしてね

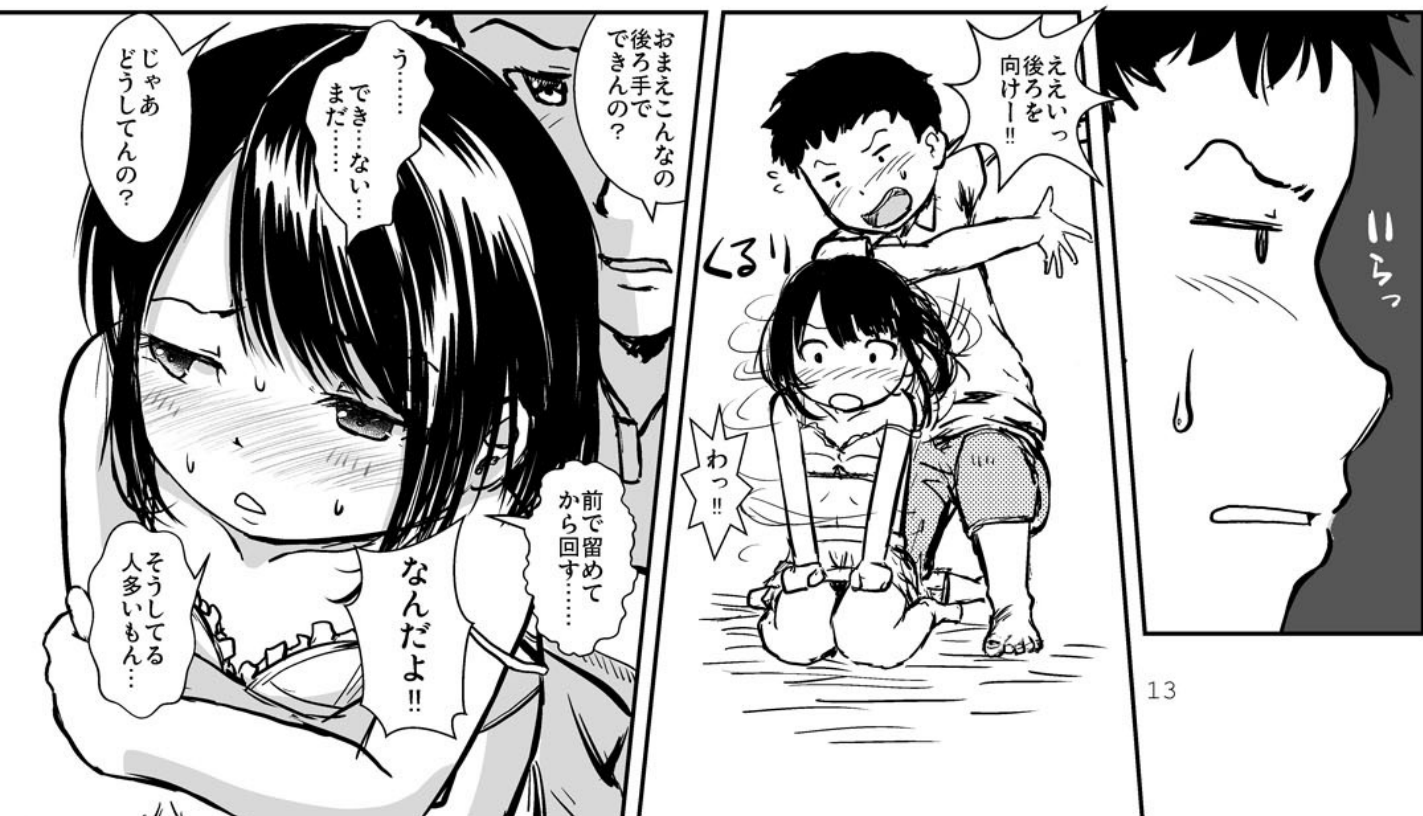
やった!!



ねーこれ  
恥ずかしいんだけど

あれ...?

うまく...  
いか...ない



じゃあ  
どうしてるの?

う...  
できない...  
まだ...

おまえこんなの  
後ろ手で  
できるの?

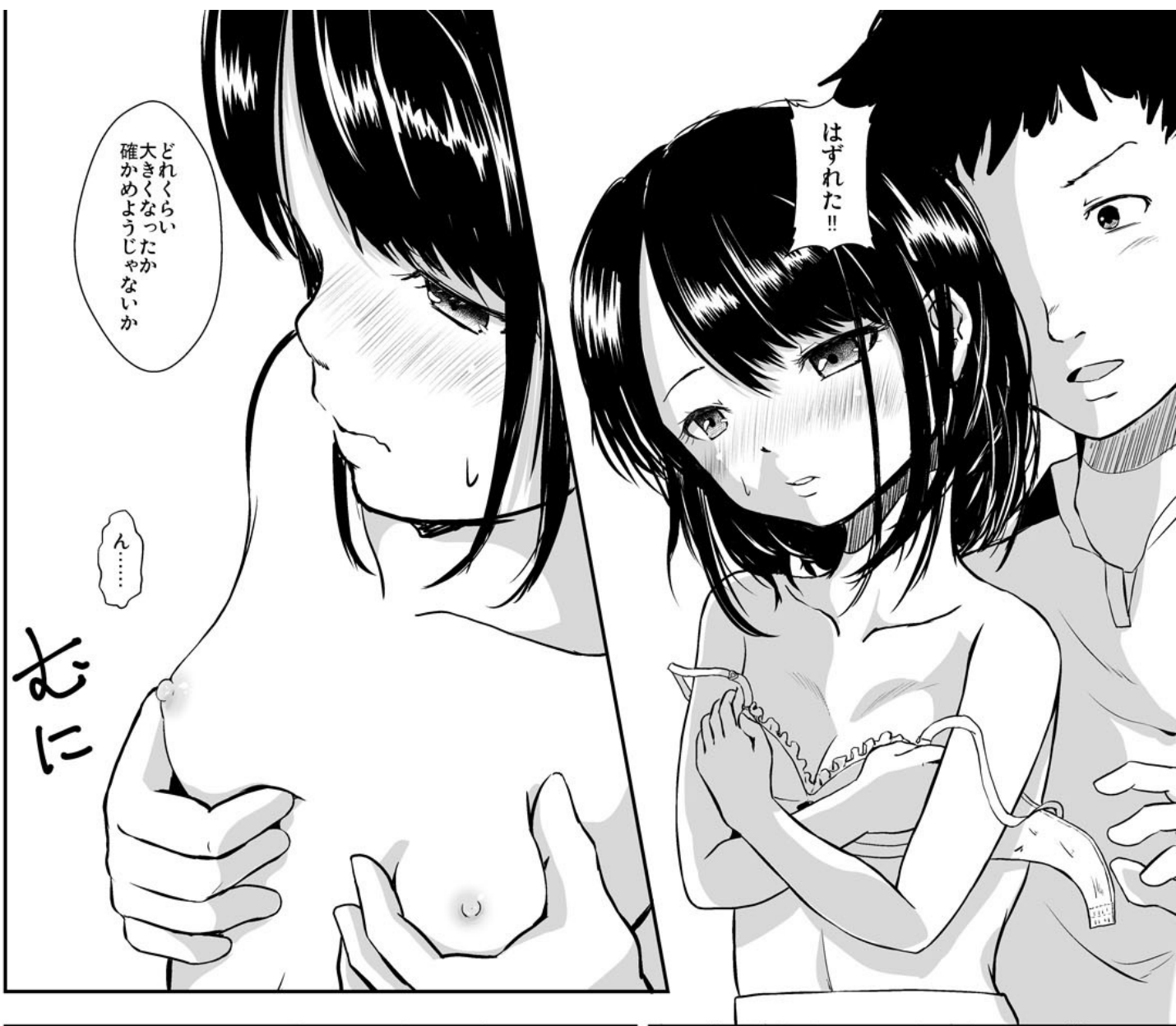
前で留めて  
から回す...

ええいっ  
後ろを  
向けー!!

わっ!!

そうしてる  
人多いもん...

なんだよ!!

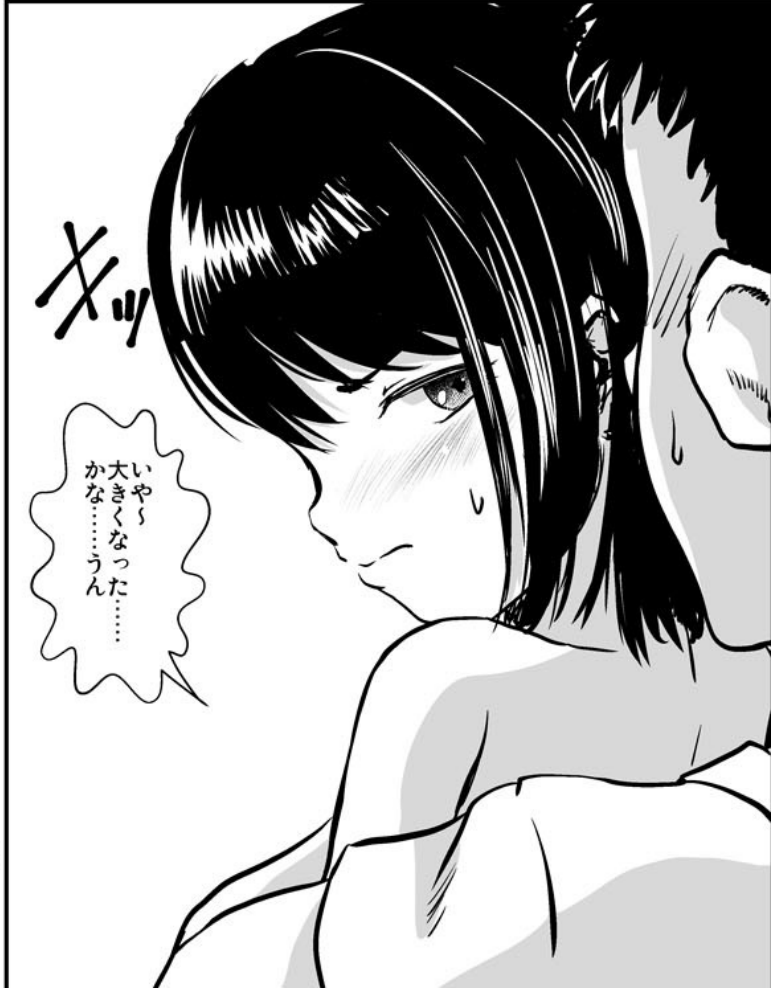


どれくらい  
大きくなったか  
確かめようじゃないか

はずれた!!

ん……

びび



いや、  
大きくなった……  
かな……うん……

びび



どう?

ん……?

もみ

もみ

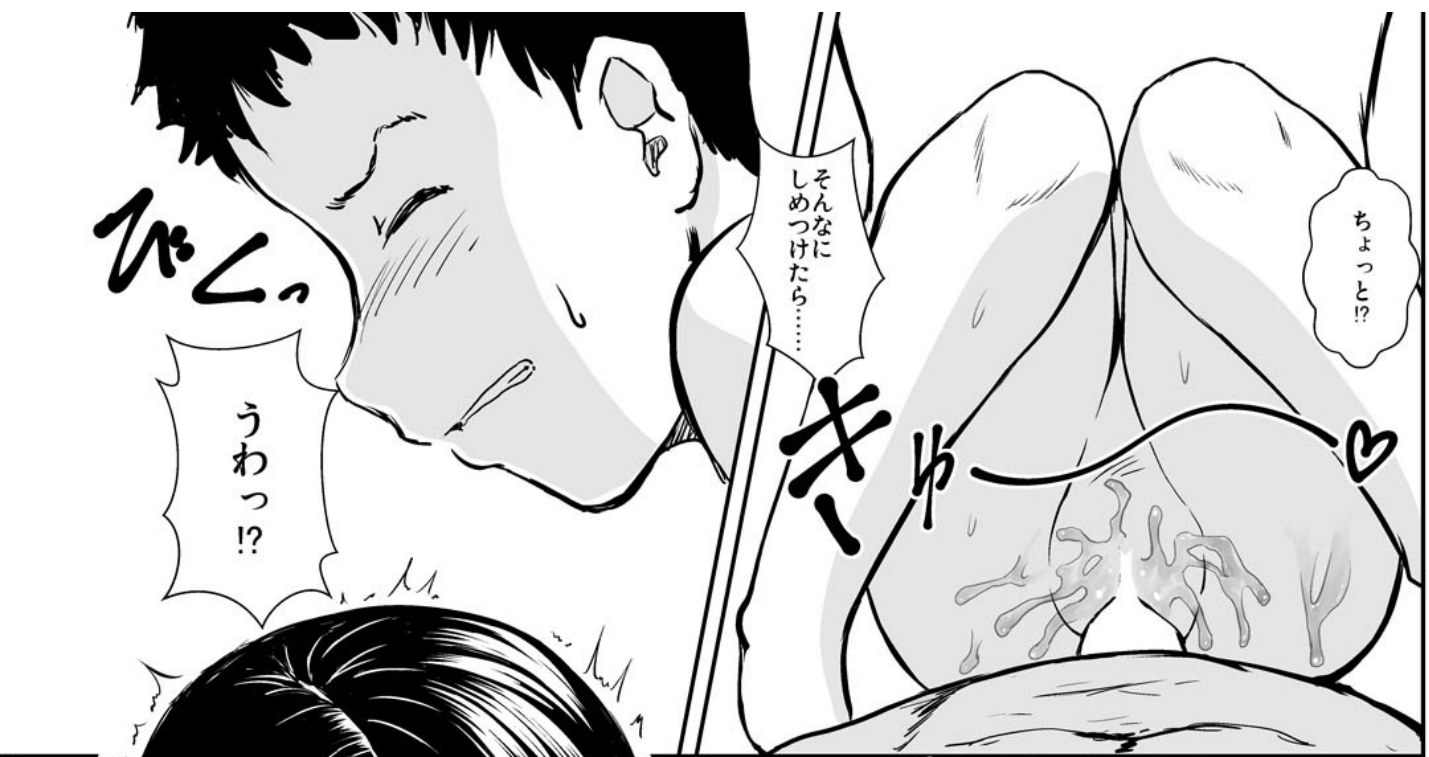


あんな  
変わらない  
ような……

ん……?











まだ……  
できるよね♡



だって……久しぶりの  
お兄ちゃんのおちんちん  
なんだから  
こんなのがまん  
できっこないよ



あたりまえだろ

俺だって久しぶりなんだ  
こんだけで済むか!!

あん♡



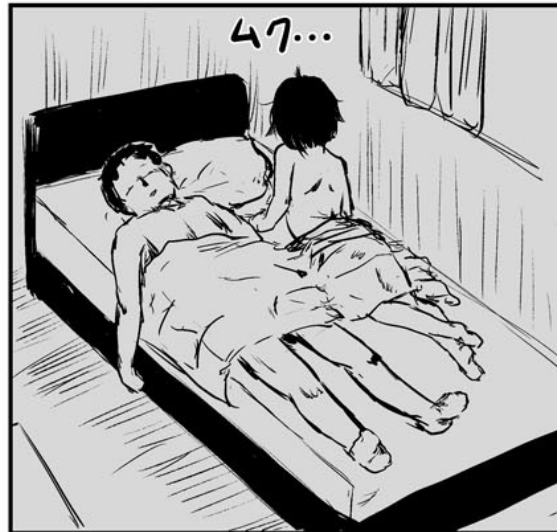
でも  
お兄ちゃんのおちんちん  
まだ固いままだよ?

キウ♡

ドロ…



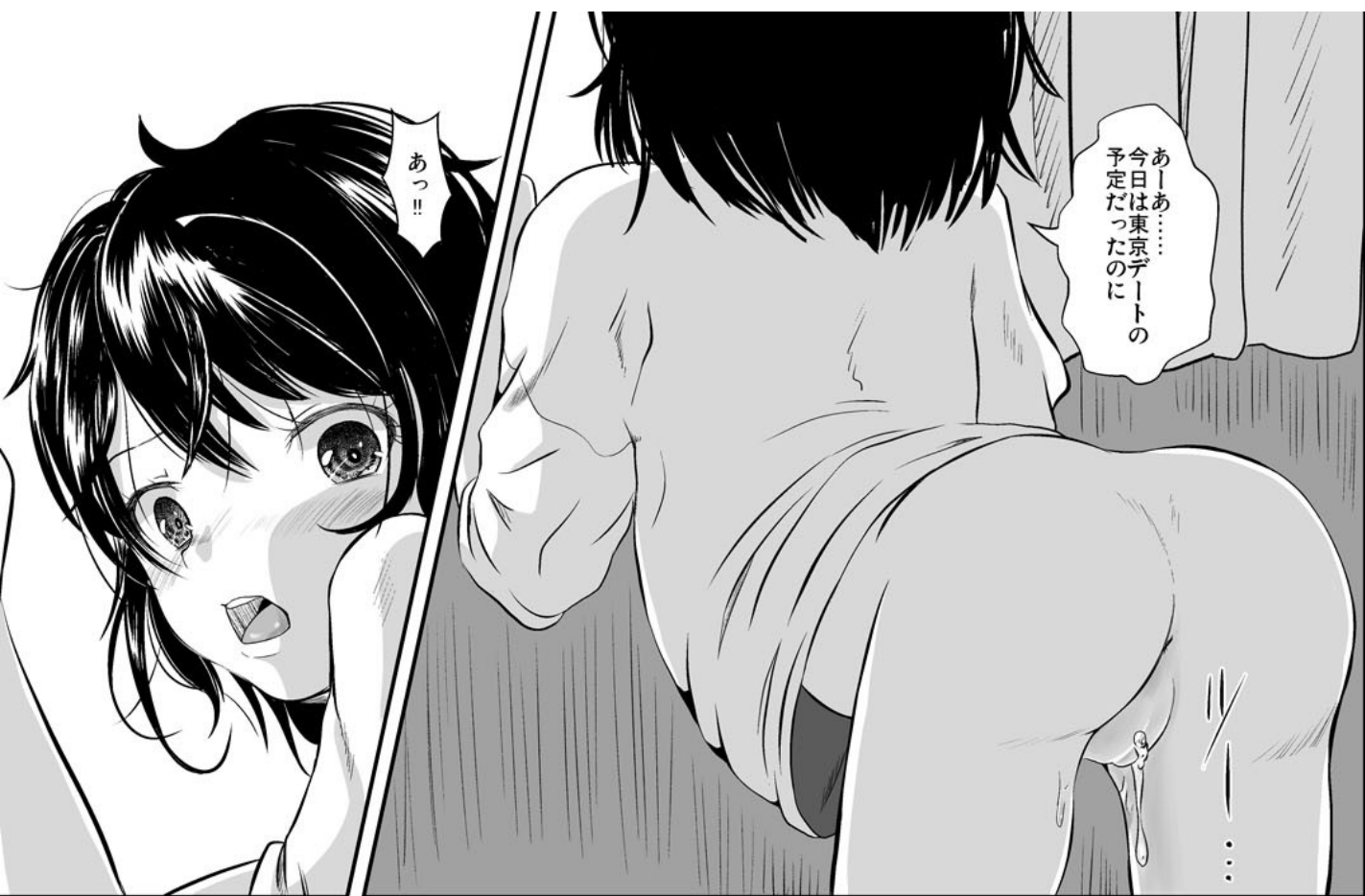
今日はいっぱいしょお兄ちゃん♡



うん...  
すじい降ってる

雨ん?!









今日はもう部屋に  
いるしかないね

こんな雨じゃ  
無理だよ

アッ

アッ

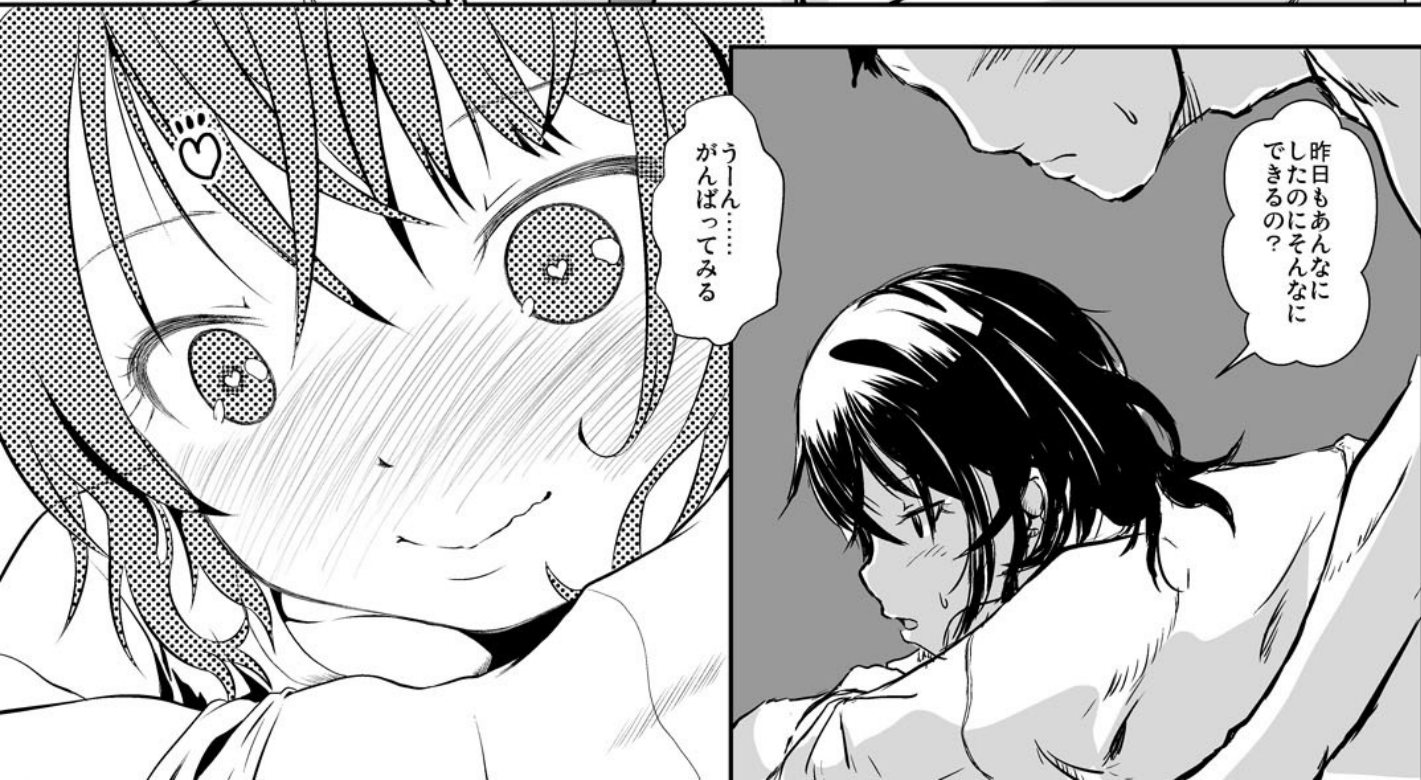
え



それって  
一日中セックス  
してくれるって  
こと??

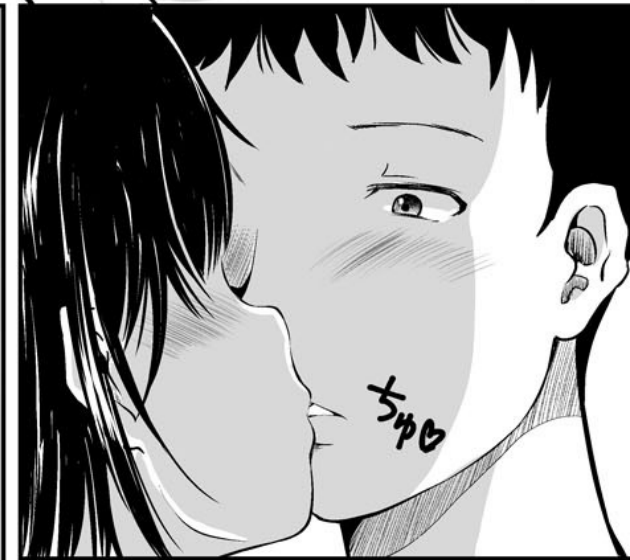
ええっ!?

う……うん  
そうだね、しようか



うーん……  
がんばってみる

昨日もあんなに  
できるの? そんなに





お兄ちゃん  
すこいの♡

おまんこ  
気持ちいいよう

えへへ♡  
ほんとに  
こんなに何回も  
できるなんて

わたしも  
何回イッたか  
わかんないよ



がんばるって  
言ったのにー

いいもん  
自分でするもん



はあはあ...  
ちよつと...  
休憩...

お兄ちゃん？



でもこれ...  
わたしも  
気持ちよすぎて.....



どお？これ？  
気持ちいい？

何その動き!?  
気持ちよすぎる

えへへ♥  
やったあ♥



~~~~~  
イッちぎっ  
っ



俺ももう  
射精るっ!!



最後へタれたけどね

いやーさすがにねもう何回したんだかわからなくなってきたもん



あ



さすがに腹が減ったから考えてみると昨日からなにも食べてないよ

それじゃご飯作ってあげる

まじで!? 料理できるようになったの!?

わたしですから女の子ですから



いっばい いっばい ったね♡

がんばったろ

もう子宮、精液で たぶたぶだよ



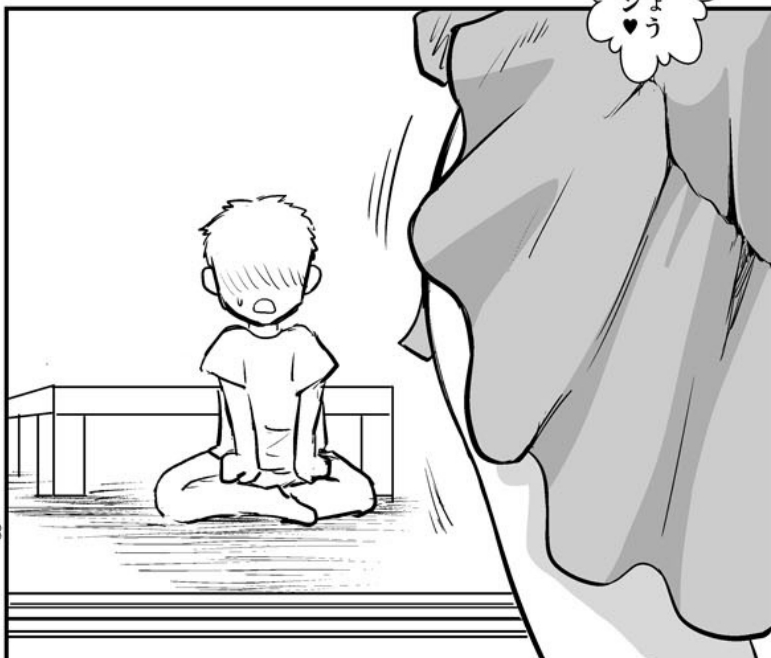
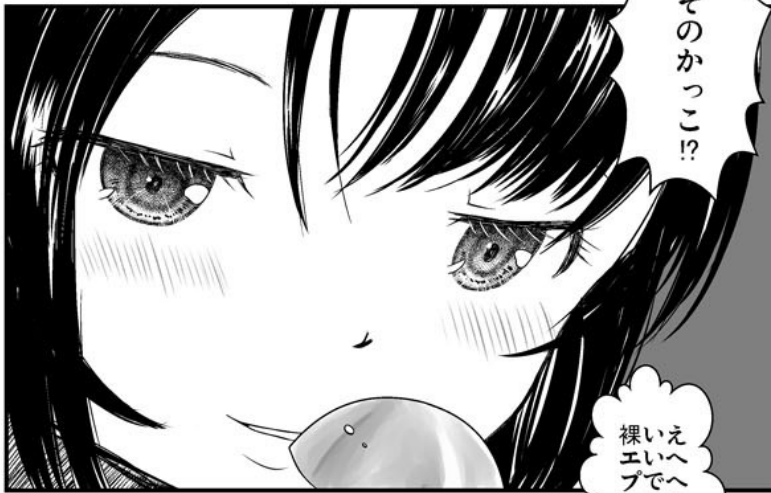
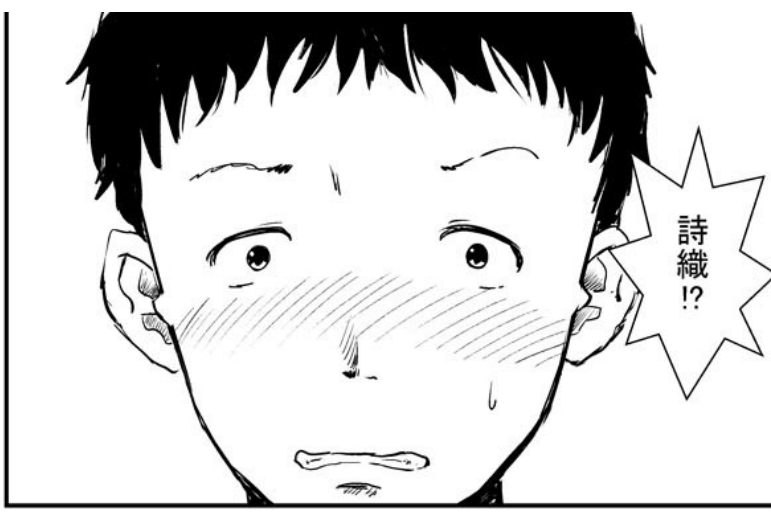
いん…… いん……

むくり

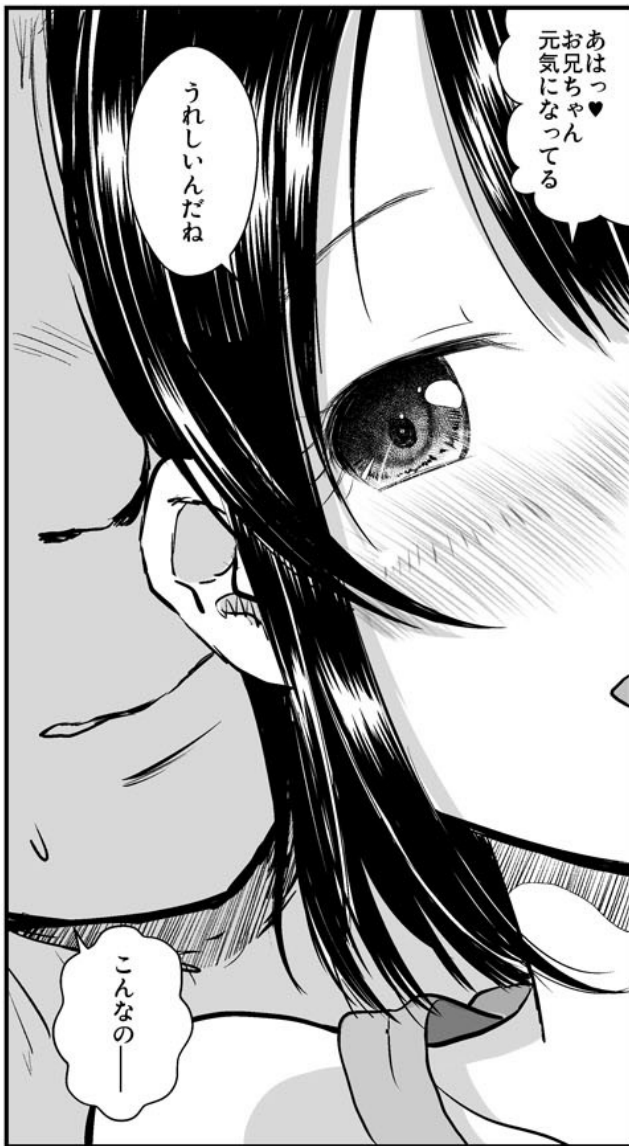


お兄ちゃん は 休んでて

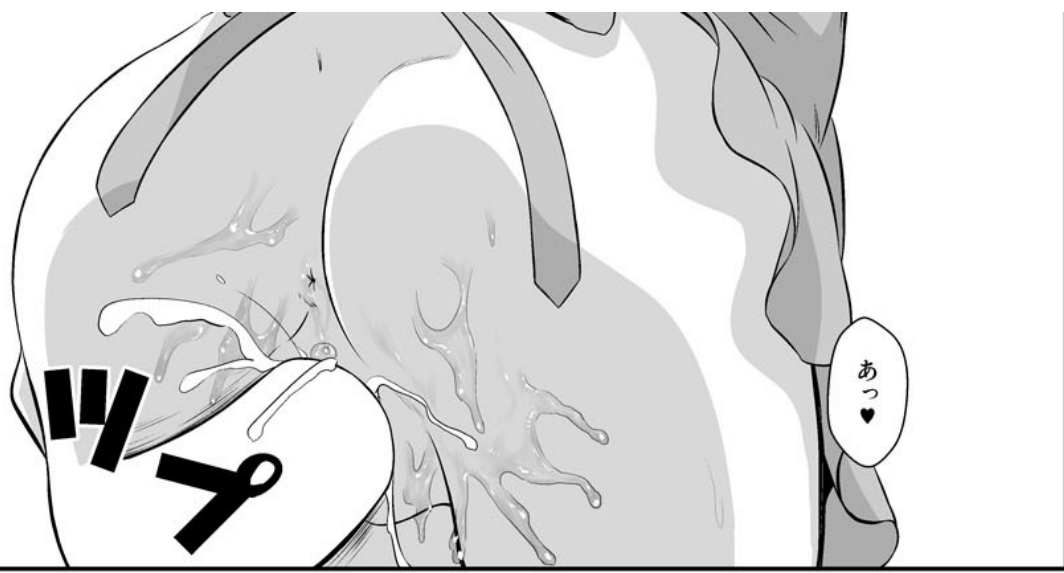
あいつ なんてこんなに 元気なんだ……







嬉しいに  
決まってる!!



あっ♡

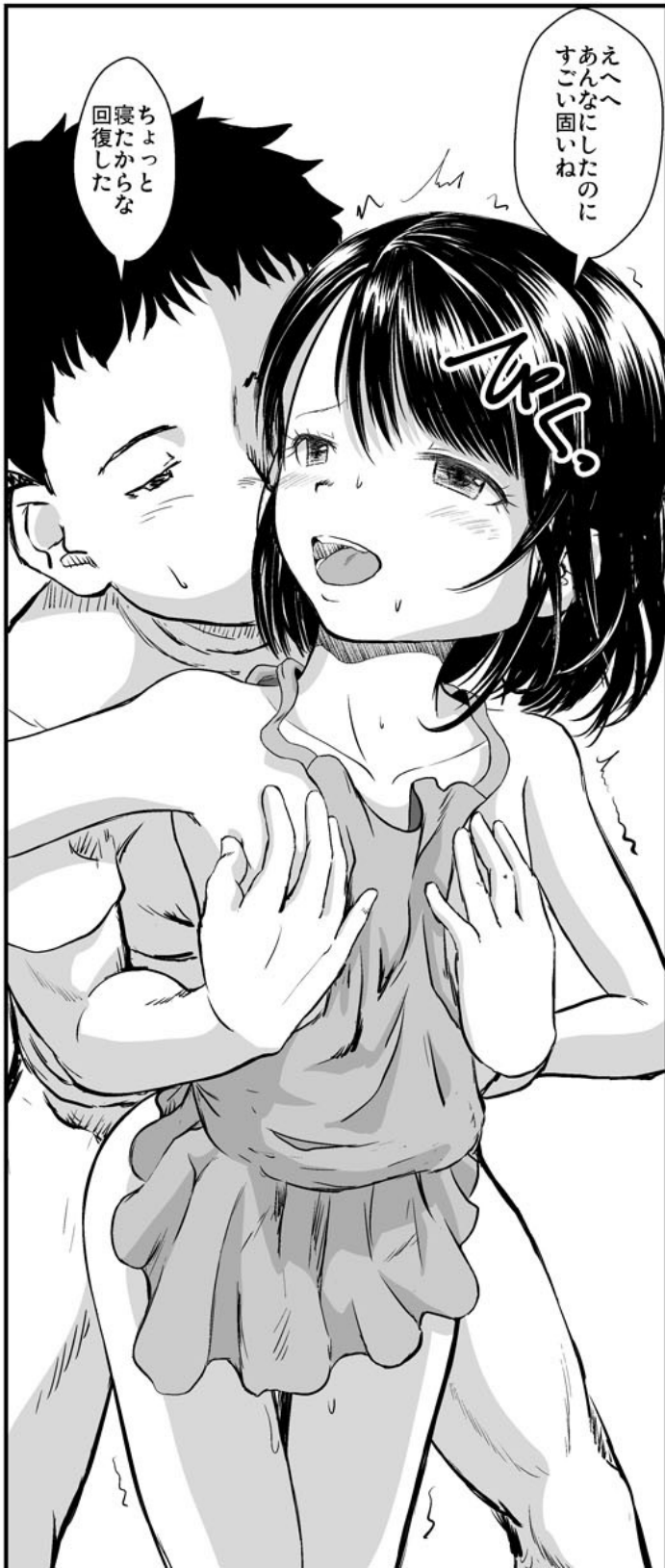


お兄ちゃんのおまんこに  
もうわたしのおまんこに  
入ってるのがあたりまえ  
になってきちゃった

キッ

キッ

♡



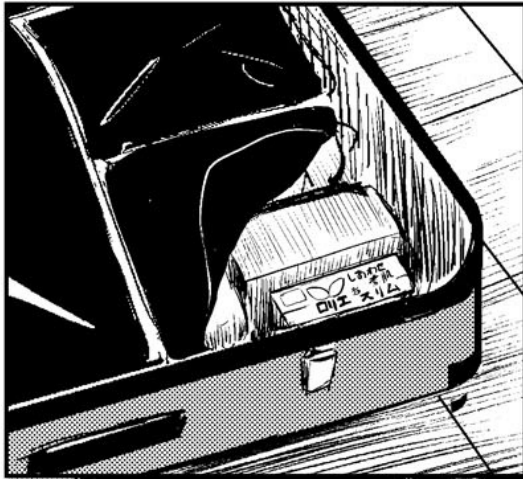
ちょっと  
寝たからな  
回復した

えへへ  
あんなにしたのに  
すごい固いね

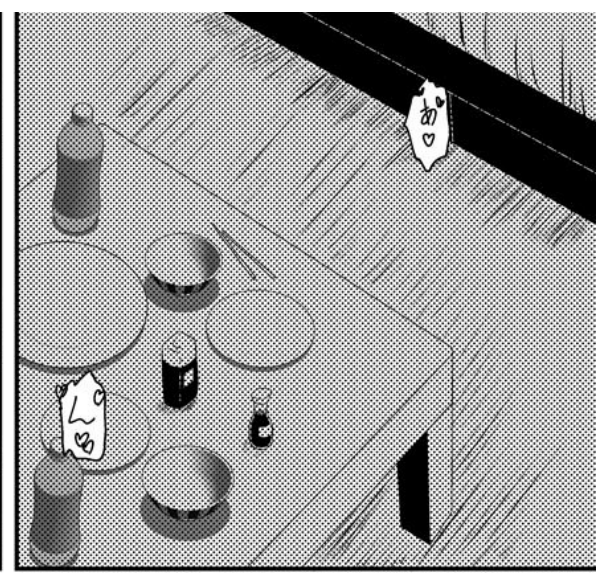
ツッ

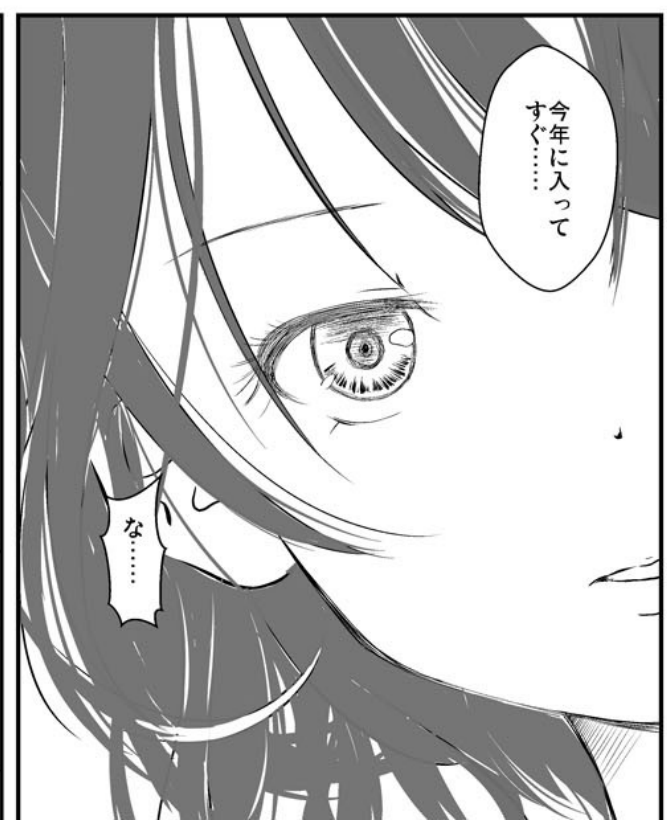


セックス...  
ずっとしてたい











そんなこと…

わかってるよ  
そんなこと…  
許されないよね



お兄ちゃんの  
赤ちゃんが  
欲しいからだよ



でもね…  
お兄ちゃん

わたしたちはとっくに  
後戻りできないところ  
まで来てるんだよ



—  
そうだな

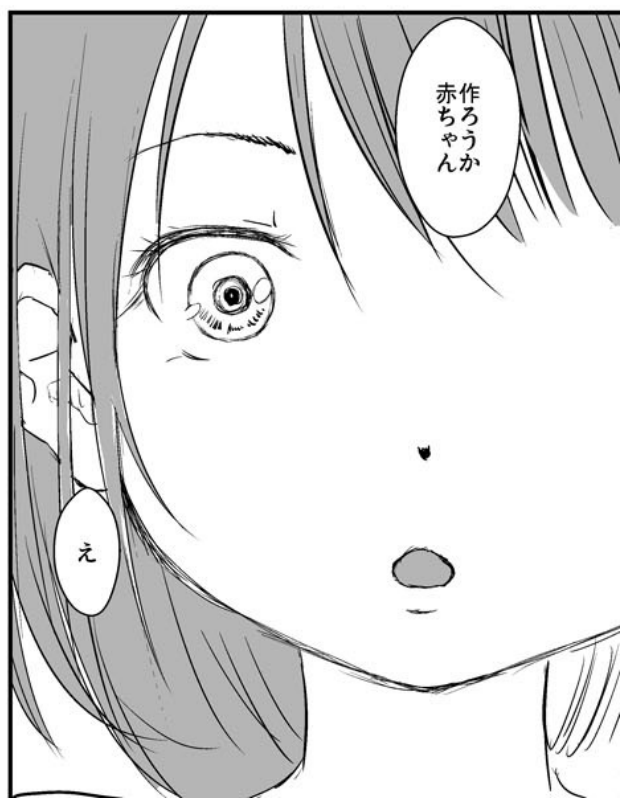


あぁ、妊娠したら  
ここで一緒に  
暮らせばいい

大丈夫  
辞めて  
働くよ

でも…

この…?



作ろうか  
赤ちゃん

え



お兄ちゃん  
詩織を……  
はらませて♡

うれしい……



よしっ  
孕ませてやる!!

びく

びく♡

あ♡



もう何度も  
イってるの

おかしく  
なっちゃう

もっとおかしくなって  
俺も気持ちよくて  
どうにかなりそうだ



んんん



またイク……  
イっちゃう

プッ  
プッ  
プッ

プッ  
プッ  
プッ



あぁぁ  
あぁぁ  
あぁぁ

びんぽんぽん

びんぽんぽん

びんぽんぽん  
びんぽんぽん  
びんぽんぽん

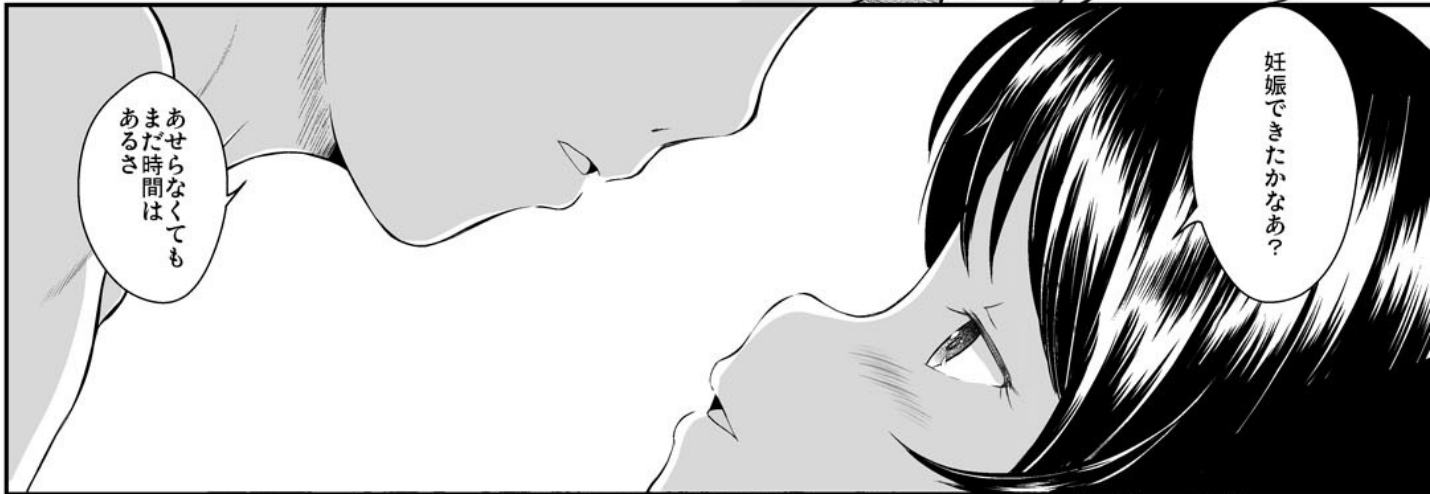
お兄ちゃん  
射<sup>だ</sup>精して!!

絶対孕んじゃう  
ようにせいで  
子宮いっぱい  
にして!!

はひひひ……

射精すぞ!  
孕め!!

お兄ちゃんに  
イっまさらながら  
うううううううう♥



## あとがき

毎度どうも、STUDIO FATALITYのやなぎーです。  
男性向け創作に転向してから1年経ちました。コピー誌を含めると4冊目になります。相も変わらず兄妹モノです。まあ続編なんだからあたりまえだけど。  
というわけで今作は『Don't Let Our Love Go Down』の続きになります。アイディア自体は前作執筆中にすでに考えており、実際昨年秋のコミティア後からすぐ着手してるんですよ。なんでここまでひびったのかといえば、ボリュームがでかすぎてスケジュールの都合がつかなかったんです。  
ネームきつたらこんなページになってるんだもの…こんな作画にどんだけ時間かかるんだよと。それで前回冬コミではとりやめて、春のコミティアに出そうと2月くらいにネーム修正してたんだけど、これがまたページ数多すぎて修正するだに大変で、結局春のコミティアも別の本を出しました。  
さすがにこれ以上寝かせてられないと思い6月から着手したのだけど…。はい、今回の(も?w)障害はアイマスライブでしたWシンデレラのツアーが6月から始まり、隔週で週末土日がつぶれるというねWいやこれは折り込み済みのはずだったんだけど、これがいろいろいる疲弊してしまったんですねえ…。  
静岡公演については現地遠征までしてしまっただけで完全ににもできずになってしまったからね…。  
しかしもう何年も毎回行っていたワンフェスについてはとうとう行くことができなかつたのが残念…。  
それでもそこまで遅延なく進めたつもりの7月、F書きを終えて1カ月作画に時間がけられるならまあいけるだろうという見込みがあつたんです。ところがいざ作画をはじめてみるとまあ終わらない終わらない。めっちゃめっちゃ時間がかかる。どうしてこんなことに…。と前作のあとがきを見返してみると、とにかく詩織の髪に時間がかかるか書いてあるわけですよ。まさしくそこに今回も時間がかかりすぎていたと…。そして今回は倍のページがあるわけです。こんな時間がかかるに決まってるじゃん！  
クリスタの素材を探してツヤベタが楽に描けるブラシなどはないかといくらか試したけど、まあないよね…。

なにはともあれ、『Don't Let Our Love Go Down』の続編です。  
前作がきれいに終わっていたので続きの必要はじつはないんですよ。なんで描いたのかといえば、そりゃもう描きたかったとしかW前作ってページ数もしぼつたので少しえろ分が少なかったんですよ。それで描き足りない感が強くて。それで続きではもうお話とかどうでもいいからとにかくえろいのを！自堕落にとにかく延々えっちするというのが描きたかったんです。  
まあ、描きあがってみればいつものように軸となるお話の上に載ってしまいました…。  
それでも当初の目的どおり、ひたすらえっちする様は描けたかと思えます。  
とにかくシチュエーションはぶちこみましたね。お風呂えっちもプロットでは考えてたんだけど、流れに載せられなかったのをやめました。  
あと、続編を描きたくなつたのは、せっかく作ったオリキャラを1作で終わりにしてしまうのがなんとももったいなく思つたんですよ。えろマンガって商業同人に聞わずその1作がぎりのキャラってことがすごく多いじゃないですか。あれがどうにももったいなくて。とくに今作の詩織については、初のえろ創作で作つたキャラなので、とにかく自分の好きな要素をぶちこんであるわけで、愛着がわかないわけないんです。なのでもっと描きたいなあという気持ちが強かつたです。ただ、上でも言ってるようにとにかく描くのにかかるキャラなのでしばらくいいやという気分Wまあ今回でたくさん描いたよW

いつものように泣き言を言うと、今回本気でつらかつたです。何度も心が折れかけました。とにかくページ数が多すぎて描いても描いても終わらない…。本文30Pオーバーを1回で描ききるのは何年ぶりだろう？  
こんなにきつたのかと…。分冊も考えないではなかつたんだけど、こんなセックスしてるだけのまんがでは切るところがなくね…。なんとか出せたようでよかつた。しかし仕上げが荒すぎる…残念。  
クリスタにはさすがに慣れてきましたが、いまだにトーンをどうしたらいいのかわからない…。  
あと今回はじめて表紙もクリスタで描きました。カラーをPainter以外で描くのは…何年ぶりだろう？  
下手するとまともにかくの20年以上やってなかつたかもしれない。思い返せば、Painterも7くらいまではよかつたんだけど、11あたりからうまいってない感をずっと持ってたんですよ…。すげえたってるけどWヴァリエントがどうにも好みのもので作れないでいたのをごまかして使っていたのかもしれない。

またあとがきを書きすぎました。とあるアンケートではあとがきは長いほうがいいみたなのをみたけど、ほんとうかなあ？これみんな読んでる？W

さて今回はどうしましょうかね。オリジナルをはじめてからというもの、ほんとにお話が次から次へと思いつき、とても描くのが追いつかない状況です。いろいろアイディアはあるので次はどれを描こうかなあと。

それでは恒例の『ああ！また×切が数時間後！！』  
…あっ！表紙の絵！睫毛描くの忘れてる！なんてこつた…  
※2版で修正しました

やなぎー 2017.08.05

STUDIO FATALITYはやなぎーの個人サークルです。  
オリジナルに転向して2年目になりました。  
すぐにアイマスが描きたくなくなるかと  
思ったけど意外とならないですね。

活動詳細はPixivまたはTwitterをご覧ください。  
ご意見ご感想など頂けると、とても励みになります。

Pixiv : <http://pixiv.me/yanagie>  
Twitter : <http://twitter.com/yanagie>  
Mastodon/Pawoo : <https://pawoo.net/@yanagie>  
休止中webSiteURL : <http://yanagie.sakura.ne.jp/>

## *Don't Let Our Love Go Down 2*

■発行日 初版 2017.08.13  
第2版 2017.08.20  
■発行 STUDIO FATALITY  
■印刷 しまや出版  
■連絡先 mail to : [yanagie@din.or.jp](mailto:yanagie@din.or.jp)